

件 名	朝鮮民主主義人民共和国への非難激化を見据えた在日朝鮮人の人権擁護の強化に関する陳情			
提 出 者 住 所 氏 名	埼玉県北葛飾郡杉戸町倉松 B			
受理年月日	平成28年1月22日	受理番号	第6号	

要 旨

1 在日朝鮮人に対する風当たりを懸念し、彼らの人権擁護及びこれに係る啓発を、より一層強化してください。

2 在日朝鮮人をはじめとする外国人に対する、いわゆるヘイトスピーチ等の弾圧に対する警戒及び抑制並びにこれに係る啓発を、より一層強化してください。

(理 由)

平成28年1月6日の水爆実験で、朝鮮民主主義人民共和国による核実験はもう4回目となります。

朝鮮当局へは毅然とした対応が必須である一方、罪なき在日朝鮮人に対する不当な弾圧は断固として阻止しなければなりません。

かねてより国際社会における朝鮮民主主義人民共和国への非難は強く、また、在日朝鮮人に対する誤解並びに不当な弾圧及び人権侵害も根強く残っています。

今回の核実験で、より一層、在日朝鮮人は肩身の狭い思いを強いられており、彼らへの弾圧も激化しています。日本人の関心も朝鮮批判にばかり終始しており、あまねく日本人が朝鮮当局の言動を大義名分に、朝鮮人を一律に敵視していることは、看過できません。

現在行われている、在日朝鮮人をはじめとする外国人への人権擁護及び差別の抑制並びにこれに係る啓発を、より一層強化しなければなりません。

以上の趣旨をご理解の上、上記事項の実現をお願いいたします。

以 上